

ピカピカの一年生!

い ち ね ん せ い

にゅうがく しんきゅう
<入学・進級おめでとう! みんなみんな、おめでとう!!>

この春、スタートのみなさん、おめでとう! 新しい生活が始まり、気持ちもワクワク。そんな皆さんのひと言と、皆さんを応援する先輩たちの声が届きました。「ピカピカの一年生」特集です。

ともだちたくさん つくろうね

恵庭市教育委員会



教育長 松本博樹

新一年生のみなさんへ

入学おめでとうございませう。学校は楽しいところですよ。皆さんの入学を、優しいお兄さんやお姉さん、先生たちが待っています。元気にあいさつをし、笑顔で登校してください。

新一年生のみなさんへ

お願いがあります。一つ目は、ともだちをたくさんつくって、仲良く・楽しい毎日をおくりましょう。

ともだちはいいものです。勉強や遊びを一緒にできることはもちろん、困っているときにいつも助けてくれるよ。だから、みんなも自分から手を差し伸べてあげてください。

二つ目は、早く寝て、早く起きて、朝ごはんをしっかりと食べて学校へ行

きましよう。

一日の生活の習慣がとても大切です。心も体もおなかいっぱいにして元氣よく学校へ行きましよう。

三つ目は、「はい」「あ

りがとう」「ごめんなき

い」を素直に言えるよう

にしまよう。

返事は元氣よく「はい

と、嬉しいことがあった

ら「ありがとう」を、い

けないことをしたら「ご

めんなさい」と素直な気

持ちで言いましよう。

お家の方へお願いがあ

ります。

一つ目は、子どもの「あ

げ?」にやさしく答えてあげてください。

子どもは、素直で、一生懸命で、熱心に考えます。「なぜ?」を問

い返し、日一日と成長していきます。自分で調

べるようになり、そして教えてくれるようになり

ます。

三つ目は、生活リズム

を大切にしてください。

一日の生活の習慣をつ

くってください。体にし

み込むようになればいい

ですね。最初のうちは言

われてやる人が多いと思

いますが、次第に自分で

できるようになりま

す。できたらいっぱい褒

めてあげてください。

地域の方へお願いがあ

ります。

いつも子どもたちの安全・安心のためにお

力添えをいただきあり

がとうございます。今年

も「ピカピカの一年生」

が登下校します。学校の

行き帰り、事故にあわ

ないように見守ってくだ

さい。よろしくお願いいた

します。

入学おめでとうござい

ます。

ピカピカの一年生はピ

カピカのあたらしいこと

にチャレンジしましよ

う。そして私がみなさん

にチャレンジしてほしい

ことは「いろいろな生き

ります。



もの、はな・むし・どうぶつ、そしてともだちと話ができるようになる」ことです。耳をすませば、きつと声がきこえてきま

す。その声をよくきいてみて

てください。

ともだちがドンドンふ

えて、がっこうにいくの

がたのしくなります。

ピカピカの笑顔で

イラストレーター

小川里恵子

小さな子どもたちが

が大きなランドセルを

背負っているのを見かけ

ると春が来たんだと感じ

ます。



いま、この地球上でま

るつきり反対の人間のお

こないが見てとれます。

東北関東大震災の

被害に遭われた方々の

悲しみ、苦しみがつづ



この自問こそ、ながい

間日本人が忘れていた問

いかけです。

物やお金の援助もあり

ます。ボランティア活動

もあります。節電、節水

に心がけることもありま

す。自分のできる範囲で

苦しんでいる人のために

役立つ行動とはなにか。

日本人のほとんどがい

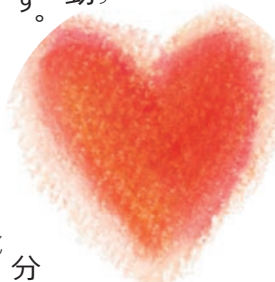
ま、それを考えの中心に

すえています。

わたしは、苦しみや悲

しみをかかえて

いる人に寄り



そい、はげま

してあげるこ

とが、いま自

分にできることだ

と、信じています。それ

は、いつ、どんな時代、

環境にあっても、人間と

してのもっともたいせつ

な行いだ、確信してい

ます。……

【森厚(もりあつし)】

苦小牧市生まれ。第2回と

まみん文学賞、第47回地

上文学賞、そして、小説「T

AKARA」で第52回農



小説『講座』を担当。

3ページへつづく